

秀明中学校・高等学校のスクール・ポリシー（三つの方針）

スクール・ミッション

- ・「常に真理を追究し、友情を培い、広く社会に貢献する人間形成を目的とする」という建学の精神および校訓「知・技・心」のもと、すべての教育活動を通じて、知力を充実させて思考力、創造力をつけるとともに、体を使って技を鍛え、磨き、豊かな人間性と強い精神力を培うよう指導します。
- ・生徒に「知る喜び」と「学ぶ楽しさ」を実感させる教育、保護者の信頼と期待に応える教育を行うことを基本方針とし、「目をかけ、手をかけ、声をかけ」をモットーとして、生徒一人ひとりの現状をふまえ、より良くするための働きかけを行っていきます。さらに、学校と保護者が対等な立場で、生徒を共に育てる「共育」、協力して育てる「協育」、強く育てる「強育」を実践します。

（１）アドミッションポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- ・本校の「建学の精神」および校訓「知・技・心」に基づくグラデュエーションポリシー、カリキュラムポリシーに賛同する生徒の入学を期待しています。
- ・特に、次のような資質・能力をもつ生徒を求めます。
 - ＊将来の夢や希望の実現に向けて努力していく意志をもっている生徒。
 - ＊探究心に富み、主体的かつ自律的に学習活動を進められる生徒。
 - ＊生命や人権を尊重する精神を備え、他者と協働・協力して物事に取り組むことのできる生徒。

（２）カリキュラムポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

知力を充実させて思考力、創造力をつけるとともに、体を使って技を鍛え、磨き、豊かな人間性と強い精神力を持った調和の取れた人物の育成を目指し、その実現のために以下の教育を行います。

- ・「知は力なり、知こそ文明の原点である」という教育理念のもと、正規授業のほかに、夜間学習および希望により個別指導を行って知力を伸ばし、実力をつける指導をします。
- ・学習到達度に応じた授業クラスの編成を行い、生徒一人ひとりの現状をふまえた個別最適な学びを提供することで、希望する進路目標を実現するための学力を養うよう指導します。
- ・英語を重視したカリキュラムを編成するとともに、実用英語技能検定を活用し、英語の実力が伸長する学習環境を整えます。また、常勤するイギリス人教員による少人数でのレッスンを実施するほか、英語の本場であるイギリスで「生きた英語」を学ぶためにイギリスでの短期語学研修を行い、生徒が英語運用能力を高められるようにします。
- ・国語は、読書の習慣を身につけさせ、感想文の作成にも取り組ませるほか、日本漢字能力検定の受験に向けた漢字練習を計画的に行い、言語感覚を磨き、日本語を運用する総合的な力を養います。

- ・数学は、中高一貫教育のメリットを活かして先取り学習を行い、基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させるとともに、事象を論理的・発展的に考察し、表現する力を養います。また、実用数学技能検定に向けた受検指導を進め、計算技能や数理応用技能を錬成します。
- ・「一人一台端末」を活用し、ICTを運用する能力を養うとともに、情報リテラシーを高め、主体的に探究活動を進めることができるようサポートします。
- ・定期考査や実力テスト等のほか、実用英語技能検定など各種検定試験を年間行事に組み込み、「大きな目標と小さな目標」を持つことの大切さを理解させるとともに、成績伸長や検定試験合格を目指して自主的・計画的に学習するよう指導し、生徒の自己調整能力や非認知的能力を育みます。
- ・学校・寄宿舎での共同生活や学校行事、「心の学習」を通して、望ましい学習・生活習慣を身につけさせるとともに、自主性や自立心、忍耐力、協調性、他者へのいたわりの心や寛容性、善と悪の判断力など豊かで健全な人間性を涵養します。

(3) グラデュエーションポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

スクール・ミッションにもとづき、次のような資質・能力の育成を目指します。

- ・中等教育課程での基本的な知識・技能を習得するとともに、論理的・批判的な思考力や問題解決能力、情報リテラシー、表現力等を育み、希望する進路目標が実現できるようにするとともに、自立して社会生活を送り、未来を切り拓くための実力を身につけられるようにします。
- ・文化や価値観の異なる多様な人々と協働し、互いの立場を尊重して物事に取り組む寛容な態度を養うとともに、言語運用能力や対人関係能力を向上させ、グローバル化が進む世界で大いに活躍し、広く社会に貢献するための基盤となる資質・能力を育みます。